

事業所名: グループホーム 野いちご

作成日: 平成 26 年 12 月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4		会議内容のテーマ・検討のより、地域の方や、家族の方に興味深い内容とし、現在 参加されている、家族の方の参加人数を増やし、家族間での、交流も深め、地域の方・家族・ボランティア等の社会資源も活用し、運営推進会議への、より多くの参加を目標としたい。	近隣の方への、積極的な挨拶。現在、地域で参加している、行事以外に廃品回収に来て貰っている方への、茶菓子の提供等等、細かな事から、取り組みを行っている。	24 ヶ月
2	25		入居者主体を、常に、念頭に置、き生活歴・馴染みのある場所・馴染みの人を、考慮の上 ご本人が喜ばれるサービスの提供を行って行く。	現在、1人1人の誕生日に合せ、1人の職員が、1人の入居者に付き、喜ばれる近隣へのドライブ・自宅訪問 等を行っている。	24 ヶ月
3	28		ご本人が、出来る事の、再度の確認・実行を行い、行動障害となっている、要因の追及を行う。上記を確実にチームで、モニタリングし、1人・1人の個別的介護計画を工夫して作成する。	現在、1人1人のアセスメントをより、細かに行っている最中である。それにより、浮き上がって来る、ストレンクス・問題を浮き彫りにし、事細やかな介護計画書の作成に取り組んでいる。	24 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月